

飼料用米研修会

を開催しました!

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議
発行：平成26年10月14日

主食用米の需要が減少傾向にあるなか、需要に即した米生産と水田のフル活用を図るため、飼料用米が大きな注目を集めていることから、平成26年9月4日(木)いわき市にて飼料用米研修会を開催しました。

今回の研修会では90名を超える方々の参加をいただき、熱心な研修となりました。

講演会



研修会の様子



東北農政局 小口氏の講演

J A全農北日本くみあい飼料株式会社の中村氏、東北農政局の小口氏、J Aいわき市の吉野氏より、飼料用米の生産・流通を取り巻く状況と課題、先進事例等についてお話しいただき、理解を深めました。

現地研修会



現地研修会の様子



品種：ふくひびき

現地研修会では、飼料用米を生産している(有)東農園の箱崎氏及び県いわき農林事務所木田主査より取組の説明をいただき、多収性専用品種の生育状況や栽培上の課題等について意見を交換しました。

お問い合わせ：
福島県水田農業産地づくり対策等推進会議
(福島県水田畑作課)
〒960-8670 福島市杉妻町2-16
TEL 024-521-7369

